

# とよころ 議会だより No.76

2013年11月 北海道中川郡豊頃町議会発行

## 9月定例会

第3回定例会は、9月4日から開会され、補正予算など16議案を、いずれも原案どおり可決、6日は平成24年度各会計決算審査、11日に一般質問等を行って閉会しました。

### 補正 予算

会計名	補正額	総額
一般会計(第3号) ※専決処分	650万円	43億2千785万円
一般会計(第4号)	6千978万円	43億9千763万円
国民健康保険特別会計(第1号)	1千640万円	6億1千604万円
介護保険特別会計(第1号)	788万円	3億8千818万円
簡易水道特別会計(第1号)	208万円	2億8千111万円

### 補正予算の主なもの

◆大雨による災害復旧費に 650万円  
7月29日から31日にかけての大雨被害の町道、河川災害補修に  
(※一般会計補正第3号8月1日専決処分)

◆大津保育所建設事業費に 1千771万円  
大津保育所を大津コミセン横に建設。工事に1千685万円、設計委託に65万円、備品購入に21万円

◆水産資源増大事業補助金に 300万円  
大津漁業青年部が実施する新規魚類開発事業(牡蠣養殖)に対して補助

◆公園施設管理費に 726万円  
茂岩山自然公園施設改修工事。パングロー4棟移設2棟解体の他、公園内通路改修等の整備

◆災害対策費に 353万円  
災害時避難用備品購入に156万円、備品備蓄用倉庫購入に197万円を計上

表示の金額は、一万円未満を四捨五入しています。

※専決処分とは、議会を開くいとまが無いときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること



町民文芸  
豊寿文芸  
掛稲の匂ひ懐かし北斗星  
堀川富子  
町木の楡の並木路朝の霧  
新保幸子  
老猫の背に秋愁の日暮れどき  
青木公範  
ライダーの音響がりて赤のまま  
前川ひとみ  
もがいても月日の流れ霜の時季  
楽山せつ子  
ここの勝秋と思えぬ濁り空  
上田知子  
黒岳に落書きしてる紅葉かな  
福井一浩  
牧牛の絶叫霧を震わせる  
佐藤通彦

茂岩俳句会  
ウクレレに合せて歌う里の秋  
牧野ユキ  
飛機よりの雲海染めて秋夕日  
松井テル子  
月光に遠くの山を浮かばせて  
長崎あけみ  
新小豆おはぎを作りお隣へ  
関本民一  
秋風の次第に木の葉柔む風に  
大崎和子  
袋路に風の渦巻く暮の秋  
中屋吟月

### 我が家のアイドル



しょうぶ そら  
菖蒲 昊 ちゃん  
親☆勝幸・淳子/二宮  
平成24年10月2日生まれ

いつも元気いっぱい、笑です♥チャームポイントはマジックハンドの様なDIGな手!!どんな物でもしよせちゃうヨヨモリモリ食べてすくすく成長中つぶらな瞳でよろしく!!



# 平成24年度 各会計の歳入歳出決算を認定

## 各会計の歳入歳出決算額

【単位：円】

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越明渠費 繰越額	実質収支額
一般会計	5,063,557,042	5,009,645,257	53,911,785	6,092,000	47,819,785
国民健康保険特別会計	644,382,747	618,189,413	26,193,334	0	26,193,334
介護保険特別会計	350,788,352	336,473,340	14,315,012	0	14,315,012
後期高齢者医療特別会計	53,795,152	53,290,952	504,200	0	504,200
医療施設特別会計	138,866,938	138,724,277	142,661	0	142,661
簡易水道特別会計	296,133,073	291,294,550	4,838,523	0	4,838,523
公共下水道特別会計	220,860,473	219,163,811	1,696,662	0	1,696,662

平成24年度一般会計ほか6特別会計の歳入歳出決算は、町監査委員の決算審査意見書と共に提出され、本会議において審議を行った結果、各会計とも認定すべきものと決定しました。各会計の決算額は、上記のとおりです。

### 主な審議内容

- Q** 旧豊小跡地をソーラー発電用に整地したが、まだ事業が実施されていない。どの様な状況か？  
**A** 資材の調達等で、当初の予定より大幅に遅れている。接続経費の負担等で、北電と事業者が協議中。11月末には結論が出る。
- Q** ソーラー発電事業の土地使用料はどうなっているのか？  
**A** 発電事業開始後に使用料が生ずる契約となっている。
- Q** ソーラー発電事業者が変わっているが、今までの契約は破棄されたということか？  
**A** 当初の事業者「ソーラーウエイ(株)」が「いちごECOエナジー(株)」の子会社となり、その後吸収合併され、事業者は、「いちごECOエナジー(株)」となっている。事業は継続すること、契約は有効だが、事業の予定が遅れていることもあり、新しい会社との契約を検討している。
- Q** 国民健康保険の特定検診の受診率が低いのでは？  
**A** 管内比較では低くはないが、道の目標数値には届いていないことから、農業団体、商工団体の検診と合わせて実施していくことで受診率が高くなるように努力している。
- Q** 特定検診の住民への周知が不足では？  
**A** 受診率の低い地域には職員が集まりの場に出向いて検診の必要性などの周知を図っている。

### 《教育委員会委員の任命》

任期満了となる教育委員会委員に現教育委員長の前川啓一さん（大津幸町）、また、新たに高木みどりさん（幌岡）を任命すると提案があり、これに同意しました。

### 意見書

▷道州制導入に対する意見書

原案どおり可決され、関係省庁に提出されました。

## 委員会レポート

産業厚生常任委員会で8月30日に、「農作物の作況について」所管事務調査を行いました。

町内の農作物の作況について、8月30日に開催された町農業改良推進協議会が主催する作況調査に同行して調査した。

調査当日は、町内の9圃場9作物について一圃場ごとの作物の草丈、着莢数などの生育状況や、病害虫の発生状況、農作業の進捗状況及び今後の注意事項などについて説明を受けた。

本年は、4月下旬5月上旬の多雨により甜菜の移植作業や馬鈴薯の植付作業が遅れ、豆類についても多雨・低温によりは種作業が遅れたうえ、7月中旬までは干ばつ傾向にあり、作物全般に生育が遅延傾向にあり心配されていたが、その後高温が続き順調に生育している。

調査時点での作物ごとの生育状況は、豆類については、莢数も多く、平年以上の収量が期待できる状況である。甜菜は、多雨のため移植が遅れたが、病気も少なく、その後の好天により平年を大きく



農作物作況調査

上回り、高収量が期待される。馬鈴薯も、春先のは種作業の遅れや干ばつの影響を受け、生育が停滞しているが、その後の好天により平年並みの収量が見込まれる。

牧草について、1番草は、生育、生収量ともに平年並み。2番草は順調に生育している。デントコーンは平年以上の生育で、台風の影響がなければ良質なものが確保できるものと期待できる。

大根等野菜については概ね順調に生育している。

なお、現地調査は行わなかったが、すでに収穫作業の終了した秋まき小麦については、融雪の遅れや降雨の影響もあつたが、その後の好天により概ね良好となっている。

調査時点での状況は以上のとおりであるが、今後の台風等により作物への影響が懸念されることである。

また、今後においては、病虫害による被害、霜の降りる時期によつては豆類の収穫に悪影響を及ぼすことも考えられる。

一部の排水不良圃場においては生育不良がみられることから、全町的に中長期的な明・暗渠排水などの農地基盤整備対策や、平成20年度から行われている土層改良を目的とした排水不良圃場への泥炭客土の継続と効果のある活用方法の検討など、安定的な収量確保に向けた対策を講じることや、本格的な収穫期を迎えるにあたり農作業事故の注意を喚起するよう関係機関等をおして指導を徹底されたいなどの意見が出された。

### 滑川市議会議長来町

9月15日に、本町の姉妹都市である富山県滑川市議会砂原孝議長と久保真人副市長が来町しました。

お二人は、とよこ産業まつりに参加し、当町議員と交流を深めました。



とよこ産業まつり

産業まつりはあいにくの天候でしたが、砂原議長は当町の特産品の秋味、じゃがいも、とよもろこしを堪能して当町をあとにしました。



# 一般質問

## 豊頃町立医院の今後の運営方針は？

杉野 好行 議員

Q 院長が町外から通勤しているが、夜間に医師がいないことに町民が不安を持っているのでは？

A 宮口町長

現在の院長とは、平成14年から委託契約を結び、受診者数、経営も安定した運営をしている。院長は、子どもの教育の関係で、町外に居住しているが、時期がきたら町内に戻って来ると聞いている。

Q 院長住宅の現在の状況、賃料はどのくらいなのか？

A 宮口町長

現在は、事務長が入居しているが、

日中、院長も休憩等に使用していると聞いているため、無償貸与している。今後、事務長が入居し続ける場合は、賃料も検討する。

Q いつから、賃料を徴収していないのか？

A 岩城福祉課長

平成14年就任当時から、委託契約の中で、院長住宅は無償貸与となっており、賃料は徴収していない。

Q 院長住宅は、家族が多いということ、増築もしているが？

A 宮口町長

子どもの教育ということで、あくまでも一時的町外からの通勤と考えているが、再度、院長と協議しながら町民の安心を考えていきたい。

## 今後の住宅補助政策は？

杉野 好行 議員

Q 財政が安定している今、人口確保のため、子育て世代が持ち家を持つような手厚い施策が必要では？

A 宮口町長

人口減少を食い止めるのは至難の業。子育て支援には、入学祝金、中学生までの医療費無償化、修学旅行の補助、高校生への就学助成、保育

Q まだ住める住宅を町に寄付して再生させることは可能か？

A 宮口町長

いろいろな条件があるので、即答できない。町を離れている方にとっては、空屋を取り壊すことは、経済的にも大きな負担。今後、環境整備と合わせて、議会と協議しながら、条例等により、取り壊しの助成などを整備していく。

Q 行政は公平さが大切。きちんと条例等で、取り壊しの補助や貸し付けを実施するのか？

A 宮口町長

十勝管内で既に条例等を整備しているところもあり、早い時期に条例の整備をしていきたい。

## 災害対策について？

長谷川 勝夫 議員

Q 東日本大震災では、想定外の津波が大きな被害を起こした。それだけに、大津地区の住民は大きな不安を持っているが？

A 宮口町長

津波避難の計画策定は地域住民と協議しながら進めている。避難場所は、大津築山、国道336号線高台を整備している。今後は、避難体制



築山から見た大津市街

をどの様にしていくなか地域住民と協議していく。

Q 高齢者の集まりの時に合わせて町長や職員から説明があると住民は安心感を持つのでは？

A 宮口町長

出前講座などを活用して、住民が安心できる説明をし、情報の共有化を図りたい。



定住促進のための体験者住宅

所の一時保育、学童保育などを実施している。約45億円の予算のうち、税金収入は、10%。財政が安定しているとはいえ、今後、交付税が減額されたときのことを考えると、できるだけ必要なものに予算を考えた

Q 我が町が経済的に良好な推移をしているからこそ、生産人口の増加のために、住宅補助等に投資して、他町からの転入を増やすような事業を、大胆に進める考えは？

A 宮口町長

無駄をなくして、必要なものにお金をかける、報徳の教えを誇りにするような町づくりをしていく。定住促進等住宅取得補助事業により、新たに住宅を持つ方を更に支援していく。

Q 町民の将来に夢のある町づくりを提案してほしいが？

A 宮口町長

町内に住む方へ財政支援をし、福祉の充実を図って、より住みやすい町づくりを進めていく。

## 町内商業者対策は？

長谷川 勝夫 議員

Q 大津地区で最後の食料品店が閉店した。行政は、商店の存在をどう考える？

A 宮口町長

人口減により商業者には厳しい状況。高齢者が多く、交通手段がないため、身近なところに商店は必要。大津地区については、他町村の協力者にも呼びかけ、住民に不便がないよう努力していく。

Q 大津地区だけではなく、町に商店がなくなることは、町として成り立たないのでは？

A 宮口町長

大津地区については、移動販売車が入り、安堵しているところ。茂岩地区についても、厳しい状況は変わりなく、今後、商工関係者と協議しながら、できるだけ支援をしていく。

## 議会日程

〔8月〕

19日 町村議会広報研修 〓 札幌市

30日 産業厚生常任委員会 (農作物作況調査) 〓 議会運営委員会

〔9月〕

4日 第3回定例会(1日目) (補正予算、その他) 〓 議会運営委員会

6日 第3回定例会(2日目) (決算認定)

11日 第3回定例会(3日目) (一般質問、その他) 〓 総務文教常任委員会

15日 滑川市議会議長来町

〔10月〕

25日 札幌豊頃会 〓 札幌市

## ◎今後の予定

〔11月〕

2日 東京豊頃会 〓 東京都

8日 十勝町村議会議長会主催 〓 議員研修 〓 中札内村

12月14日 全国議長大会 〓 東京都

〔12月〕

中旬 第4回定例会

Q 町内の空屋の状況は？

A 宮口町長

現在、調査を行っているのですが、正確に把握していない。今後、調査して、町として対応を考える。

## 町内の空屋対策は？

長谷川 勝夫 議員

Q 大型店と地方の小売店とが同じ価格での販売は無理。行政としてどう支援していくのか？

A 宮口町長

町としては、町内で購入できるものは町内業者から購入している。プリア商品券も財政が許す限り希望者に行きわたるよう支援していきたい。



茂岩市街地商店街